

健康な日々

大谷小学校 仲井文之 校長先生

No.70

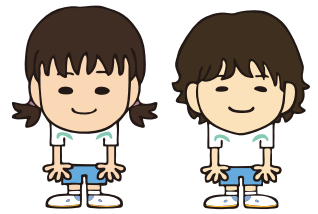


14歳の挑戦初日。私達の母校である大谷小学校の仲井文之校長先生に取材に行きました。久しぶりに行った小学校は以前と変わっていませんでした。お世話になった先生方とも再会でき、嬉しかったです。校長先生の職業について色々聞いてみましょう。「私は小学校と中学校の教員免許を持っています。それなのになぜ小学校の先生になったか」というと、小学4年生の時に国語の先生に出会い、6年生まで詩を書き続けました。」



その結果、自分の考えがまとまり、世界を広く見ることができるようになり、自分も子供たちが小さいうちから良い影響を与えたいと思い、小学校の先生になりました。

この街で頑張る人、会社、団体を「人と人とのつながり」で紹介していきます。



年間100冊は読書することを目標にしている校長先生の好きな本は、ドラッカーの経済学の本。最近話題の『もしドブ』を見て、興味を持ったそうです。また、江戸時代の古文書も読んでいるそうで、「100年前の人が書いた文書を今の人が読めないのは悲しいことだ」というから読めるようになりたいたい。と話されていました。小学校で先生をやっている楽しいことは？と聞いてみたら「子供の素直な目を見ていること」と答えられました。小さい子の素直な目は私も好きです。先生が子供の頃の話も伺いました。「僕は、放課後にみんなで遊ぶのが楽しかったから学校に行きたくないと思っただけではないです。」「僕は小学生の頃は宝、Sの字、ひまわり、ドッジボールなどをして遊んでいました。」最近では学校に行きたくないと言っている人もいますが、

大谷中学校 14歳の挑戦

この記事は14歳の挑戦の一環として大谷中学校の生徒が取材をして、記事を書きました。



校長先生たちが子供だった頃はそんな事を言う人はいなかったのでしょうか。「僕が14歳の時は運動が好きだったよ。でも、身体が小さくてレスリングなんかは負けてしまうことが多かった。それが悔しかったから『早く大きくなりたい。』と思っていました(笑)。」そのせいか、タイムスリップするなら小学生の頃に戻り、身体を鍛えたいと言われました。今回はとても良い話をたくさん聞かせて頂けました。質問に答えてくださった仲井校長先生、どうも有り難うございます。

14歳の挑戦で初めてのインタビュー。緊張しましたが、母校ということもあって、とても親しみをもって質問できました。今、大谷小学校に通っている児童は環境に恵まれている上、優しい校長先生なので、正直とてもうらやましいです。これからも健康な生活を送り、大谷小学校を見守り続けて頂ければ嬉しいです。



小矢部市立
大谷小学校
〒932-0811
富山県小矢部市水牧10
TEL 0766-67-1817
FAX 0766-67-0273
otanis@mel.tym.ed.jp

小矢部市シンボルキャラクター「メルギューくん」グッズの販売
地元のお店紹介・特産品のプレゼント企画を随時開催
Oyabe Local SHOP
eyabettar
旅行のサイター利用
プレゼントも50%OFF!!
<http://www.startaro.com/shop/>

小矢部の人と人、人と企業、企業と企業の架け橋
北陸の十字路からの情報発信システム
Oyabe Local SNS
登録無料小矢部
最新情報をGET!!
<http://sns.startaro.com/>

口コミ情報、おもしろ情報を集めるメルマガ
「ありがとろプロジェクト」スタートしています
Oyabe Local Mail
前しがとろ実
大9開催中!!
<http://oyabelocalmail.blog27.fc2.com/>

「コトバ」をすごく大切にしていることが実感できました。



店長の一言